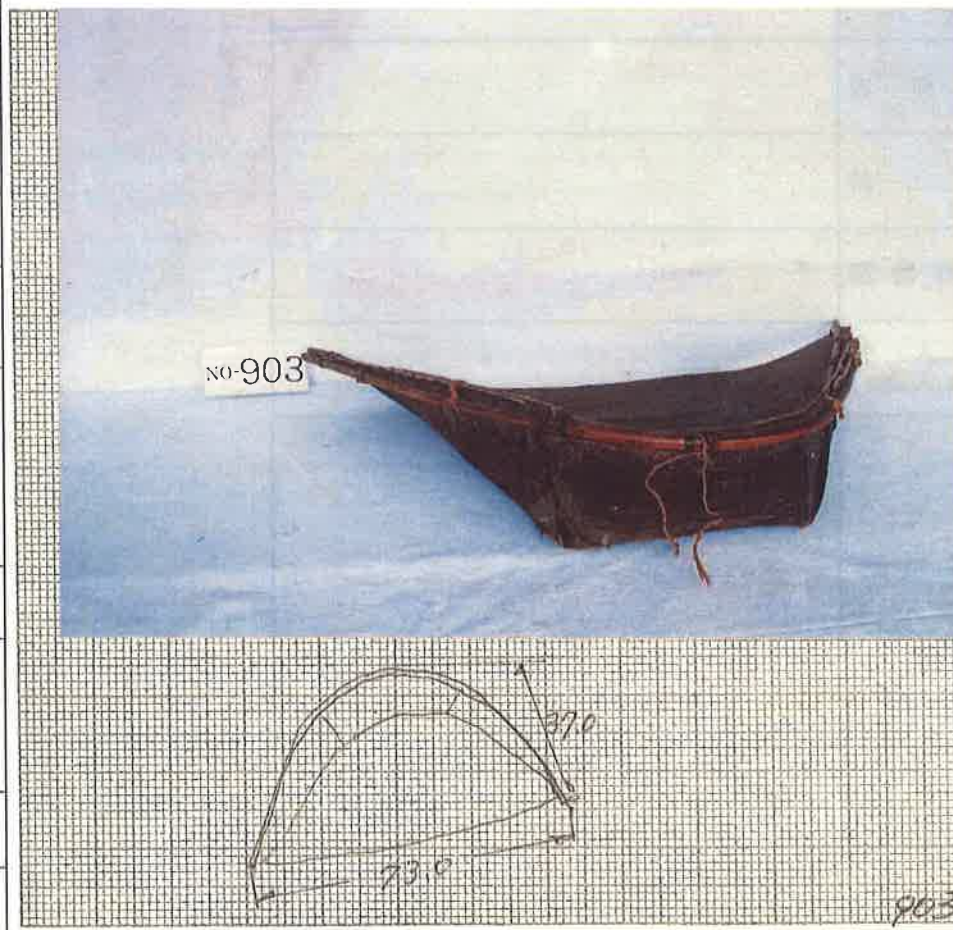


民俗資料調査カード

通番号 903 分類番号 210-④

資料名	地方名(カタカナで記入してください)	標準名
	カワミ	皮箕
寄贈・借用 年 月 日	(昭和)平成 28 年 月 日	
寄贈者	住所 金山町大字 玉梨 字 番地	
所有者	氏名	
使用年代	(明)天初年頃から(昭和)末年頃まで使用・現在も使用中	
使用目的	穀類の選別	
収蔵場所	弥平民具館	
備考		
調査年月日	平成 28 年 // 月 / 日	
調査員	玉梨民具保存会	

写真・形状・寸法等



その他

903

製 作 地		(使用方法の写真、または使用方法の説明) <div data-bbox="1030 510 1870 1093" data-label="Image"> </div>
製 作 者		
材 料	川クルミの皮にて作る	
製 作 時 期		
購 入 先 (購 入 地)		
年 号 焼 印 墨 書 等	<div data-bbox="616 829 1019 1396" data-label="Text"> <p> 皮箕<small>かわみ</small>「川クルミの木の皮 で作った箕を上下に動かし 雑穀<small>ざっく</small>の「チリ」を吹<small>ふ</small>きとばし、 また横<small>よこ</small>に動<small>うご</small>かして玄米<small>げんまい</small>と 粃<small>は</small>とを区別<small>くわくべつ</small>した <small>昭和の初め頃までは箕と背負った行商人が未でした。</small> </p> </div>	